

決算特別委員会 第3分科会 資料

(農林水産部・商工労働部共管分)

■要求資料

1. Go To Eat キャンペーンの加盟店アンケート結果

・・・P1

令和4年10月28日
農 林 水 産 部
商 工 労 働 部

Go To Eat キャンペーンの加盟店アンケート結果

1. アンケート調査の概要

「Go To Eat キャンペーンしまね」食事券による飲食消費喚起の効果、コロナ禍における加盟店の経営状況等を把握するため、全ての加盟店に対しアンケートを実施

実施期間：令和3年11月18日～令和3年12月10日

回収数：857件（アンケート送付加盟店数1,953件 回収率 約44%）

2. アンケート調査内容

別紙1のとおり

3. アンケート調査結果

別紙2のとおり

（参考）

「Go To Eat キャンペーンしまね」の実施結果

		国単独	県特典上乘せ	
			（第1弾）	（第2弾）
販売期間		R2.11.5-R3.3.31	R3.4.1-R3.8.31	R3.10.1-R4.1.31
利用期限		R3.9.30	R3.9.30	R4.3.25
特典率 （額/1組）	国	25%（1,000円）	25%（1,000円）	20%（1,000円）
	県	—	25%（1,000円）	20%（1,000円）
販売額		4,000円	4,000円	5,000円
券面額		5,000円	6,000円	7,000円
販売実績 （券面額）		300,141組	699,859組	770,367組
			4,199,154千円	5,392,569千円
		1,500,705千円	1,470,226組	
			9,591,723千円	
			11,092,428千円	
換金実績 （券面額）		換金率99.8%	換金率99.5%	換金率99.7%
			4,178,066千円	5,374,830千円
		1,498,591千円	換金率99.6%	
			9,552,896千円	
			11,051,487千円	
加盟店舗数 （期間終了時点）		—	1,899店舗	1,953店舗

アンケート用紙

※選択肢のある質問は、□にチェック (☑) を入れてください。

【基本情報】

1. お店の所在地 (市町村名) _____

2. お店のジャンル (主なものを1つお選びください)

- ☐和食・日本料理 ☐洋食 ☐イタリアン・フレンチ ☐中華・台湾料理
☐アジア・エスニック料理 ☐韓国料理 ☐各国料理・多国籍料理 ☐定食・食堂
☐創作料理 ☐寿司 ☐海鮮 ☐そば・うどん ☐ラーメン ☐カレー
☐焼肉・ホルモン ☐お好み焼き・たこ焼き ☐居酒屋 ☐ダイニングバー・バル
☐カフェ ☐パン・スイーツ ☐軽食 ☐その他

3. 営業形態 (主なものを1つお選びください)

- ☐食事中心 ☐食事とアルコール類 (いわゆる飲み会・宴会)
☐アルコール類中心 (バー等)

4. 利用人数

- ☐個人客が中心 ☐小グループ (10 人以下) や家族が中心
☐10 人以上の団体が中心 ☐様々でどれとも言えない

5. 営業時間帯

- ☐昼のみ ☐昼と夜 (昼が中心) ☐昼と夜 (夜が中心) ☐夜のみ

6. 感染対策の認証の有無

- ☐県の認証 (「島根県新型コロナ対策認証店」) 感染症対策
☐市町村の認証 ☐県又は市町村の認証を申請する予定
☐認証を申請しない (理由: _____)

7. お店の経営規模

コロナ前の売上 (月平均) 約 _____ 万円

【新型コロナの影響・GoToEat に関する質問項目】

Q 1. コロナ禍の影響

(1) 売上が最も落ち込んだ時期

令和 年 月 頃

(2) 売上が最も落ち込んだ時期（上記）の売上の状況

※コロナ前の売上に対して、どの程度減少したかをお答えください。

- ☐売上は減少していない ☐1割程度の減 ☐3割程度の減
☐5割程度の減 ☐7割以上の減 ☐ほとんど売上がなかった

(3) 最近（11月に入ってから）の売上の状況

※コロナ前の売上に対して、どの程度の売上かをお答えください。

- ☐コロナ前レベルに戻っている ☐1割程度の減 ☐3割程度の減
☐5割程度の減 ☐7割以上の減 ☐ほとんど売上がない

(4) 忘新年会の予約状況

（コロナ前と比較して）

- ☐大幅に少ない ☐やや少ない ☐同程度 ☐多い

（昨年と比較して）

- ☐大幅に少ない ☐やや少ない ☐同程度 ☐多い

Q 2. GoToEat 食事券で支払われる方の割合

- ☐GoToEat 食事券の支払いがほとんど
☐7～8割程度 ☐5割程度 ☐2～3割程度
☐GoToEat 食事券の利用はほとんどない

Q 3. GoToEat キャンペーンが、コロナ禍の中での売上確保に貢献していると感じられますか。

- ☐とても感じる ☐感じる
☐ほとんど感じない（理由： ）

Q 4. 新型コロナの県内感染拡大時期（7月中旬～9月中旬）は、GoToEat 飲食券の利用に影響がありましたか。

その時期の利用が、

☐かなり減った

☐やや減った

☐変わらない

Q 5. プレミアム率について

国の GoToEat キャンペーンに県がプレミアム率を上乗せしており、期間毎のプレミアム率は次のとおりです。

令和 2 年 11 月～令和 3 年 3 月 25%（国のみ）

令和 3 年 4 月 ～ 9 月 50%（国 25%+県 25%）

令和 3 年 10 月～ 40%（国 20%+県 20%）

（1）県の特典上乗せの前後（3 月までと 4 月以降）で食事券の利用状況の違いを感じられましたか？

☐利用がかなり増えた

☐やや増えた

☐あまり変わらない

（2）特典率の変更前後（9 月までと 10 月以降）で食事券の利用状況の違いを感じられていますか

☐利用が増えた

☐あまり変わらない

☐減った

Q 6. その他ご意見等ありましたらお書きください（自由記述）

ご協力ありがとうございました。

1. 基本情報

(1) 飲食店の所在地

市町村名	件数
松江市	282
出雲市	214
浜田市	62
安来市	28
益田市	68
大田市	37
雲南市	35
江津市	27
奥出雲町	27
飯南町	4
川本町	5
美郷町	4
邑南町	16
津和野町	11
吉賀町	6
隠岐の島町	18
西ノ島町	7
海士町	5
知夫村	0
複数市町村	1
計	857

(2) 飲食店のジャンル

ジャンル	件数
和食・日本料理	200
居酒屋	116
カフェ	81
定食・食堂	72
そば・うどん	57
焼肉・ホルモン	49
洋食	44
イタリアン・フレンチ	33
寿司	32
その他	29
ラーメン	24
お好み焼き・たこ焼き	20
中華・台湾料理	19
ダイニングバー・バル	18
パン・スイーツ	15
軽食	11
カレー	10
創作料理	10
韓国料理	7
海鮮	6
各国料理・多国籍料理	3
アジア・エスニック料理	1
計	857

(3) 営業形態

営業形態	件数	割合
食事中心	435	51%
食事とアルコール類	407	47%
アルコール類中心	15	2%
計	857	100%

(6) 感染症対策の認証の有無（複数回答可）

認証の有無	件数	割合
県の認証	331	35%
市町村認証	320	34%
申請予定	200	21%
申請しない	94	10%
計	945	100%

(4) 利用人数

営業形態	件数	割合
個人客が中心	300	35%
小グループ	320	37%
10人以上団体	16	2%
様々	221	26%
その他	0	0%
計	857	100%

(7) コロナ前の飲食店の経営規模（1ヶ月の平均売上）

経営規模	件数	割合
10万円未満	5	1%
10万円以上～50万円未満	66	8%
50万円以上～100万円未満	151	19%
100万円以上～250万円未満	289	37%
250万円以上～500万円未満	149	19%
500万円以上～1,000万円未満	83	11%
1,000万円以上～2,000万円未満	24	3%
2,000万円以上	12	2%
計	779	100%

(5) 営業時間帯

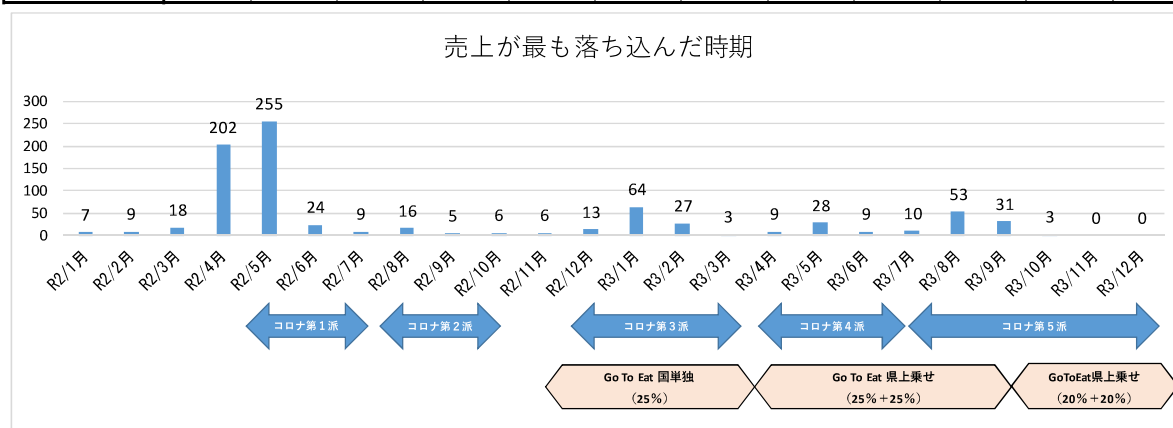
営業時間帯	件数	割合
昼のみ	182	21%
昼中心	281	33%
夜中心	179	21%
夜のみ	215	25%
計	857	100%

2. 質問項目

(1) コロナの影響について

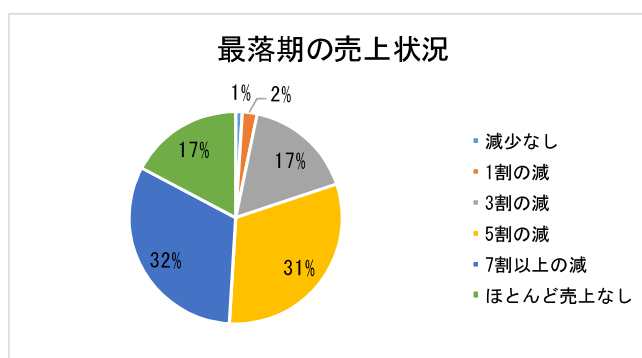
①売上が最も落ち込んだ時期

年／月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
R 2	7	9	18	202	255	24	9	16	5	6	6	13
R 3	64	27	3	9	28	9	10	53	31	3	0	0



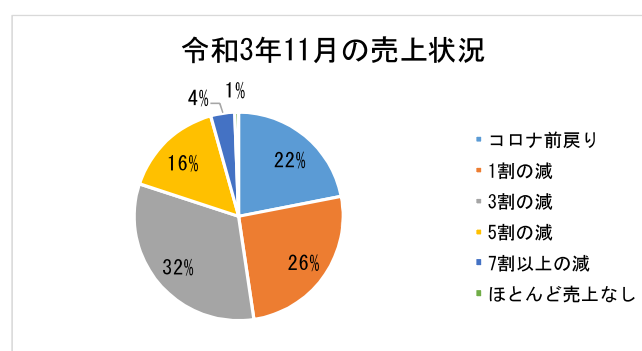
②売上が最も落ち込んだ時期の売上の状況（コロナ前との比較）

項目	件数	割合
減少なし	8	1%
1割の減	18	2%
3割の減	133	17%
5割の減	249	31%
7割以上の減	250	32%
ほとんど売上なし	138	17%
計	796	100%



③令和3年11月に入ってからからの売上の状況（コロナ前との比較）

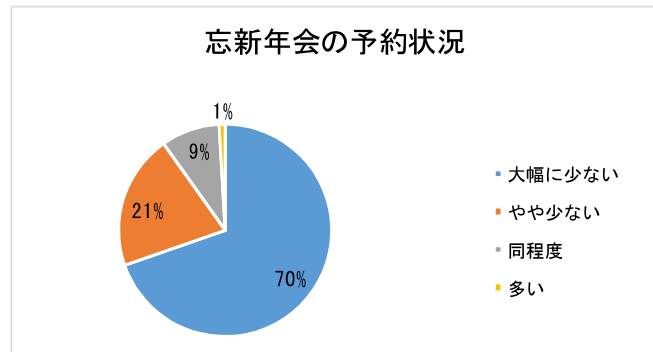
項目	件数	割合
コロナ前戻り	178	22%
1割の減	209	26%
3割の減	263	32%
5割の減	127	16%
7割以上の減	30	4%
ほとんど売上なし	5	1%
計	812	100%



④忘新年会の予約状況

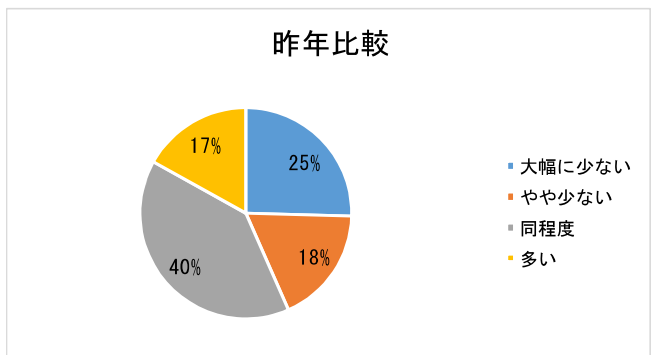
(コロナ前との比較)

項目	件数	割合
大幅に少ない	455	70%
やや少ない	134	21%
同程度	58	9%
多い	6	1%
計	653	100%



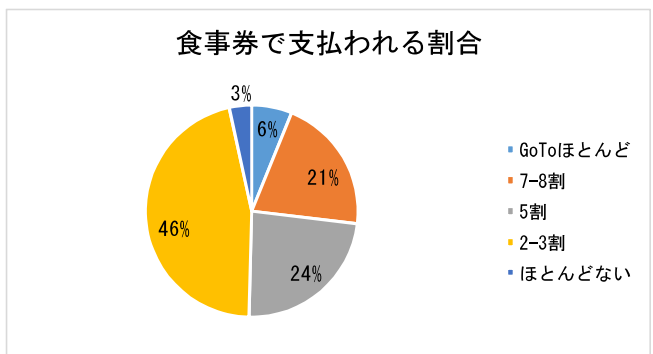
(昨年同時期との比較)

項目	件数	割合
大幅に少ない	164	25%
やや少ない	116	18%
同程度	256	40%
多い	109	17%
計	645	100%



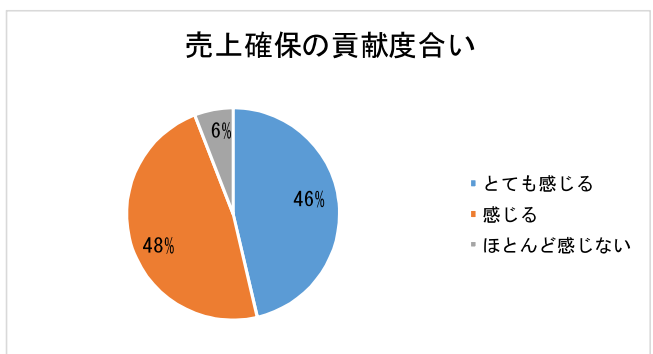
(2) GoToEat 食事券で支払われる方の割合

項目	件数	割合
GoToほとんど	52	6%
7-8割	177	21%
5割	200	24%
2-3割	393	46%
ほとんどない	29	3%
計	851	100%



(3) GoToEat キャンペーンが、コロナ禍の中で売上確保に貢献していると感じるか。

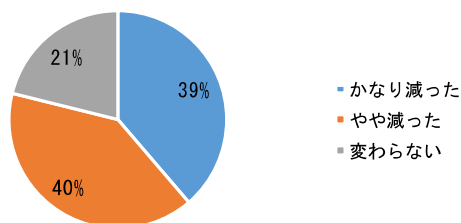
項目	件数	割合
とても感じる	394	46%
感じる	406	48%
ほとんど感じない	50	6%
計	850	100%



（４）コロナの県内での感染拡大期（令和３年７月中旬～９月中旬）の飲食券利用の影響

項目	件数	割合
かなり減った	319	39%
やや減った	331	40%
変わらない	174	21%
計	824	100%

コロナ県内感染拡大期影響(7/中～9/中)

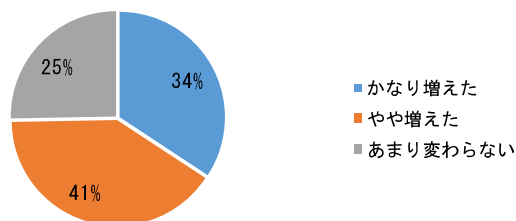


（５）プレミアム率による利用状況の比較について

①国単独の３月まで（25％）と県が上乗せした４月以降（50％）との比較

項目	件数	割合
かなり増えた	278	34%
やや増えた	329	41%
あまり変わらない	205	25%
計	812	100%

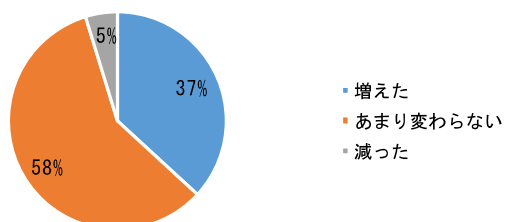
プレミアム率による比較（25%→50%）



②県が上乗せ後の９月まで（50％）と１０月以降（40％）との比較

項目	件数	割合
増えた	304	37%
あまり変わらない	482	58%
減った	39	5%
計	825	100%

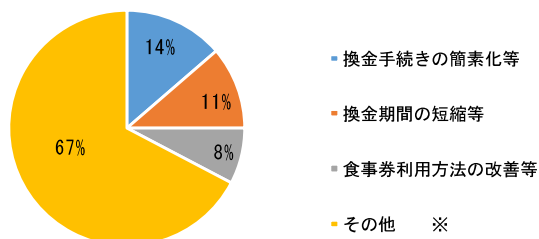
プレミアム率による比較（50%→40%）



（６）その他意見（自由記述）

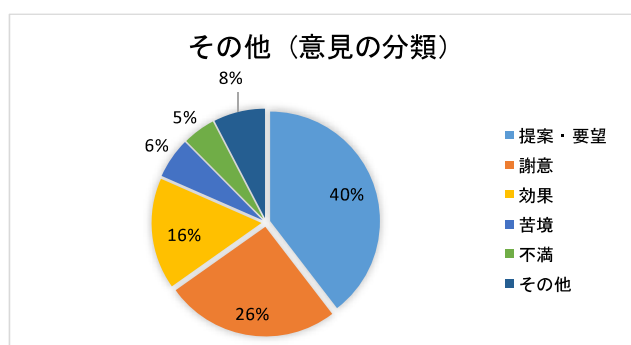
	件数	割合
換金手続きの簡素化等	41	14%
換金期間の短縮等	34	11%
食事券利用方法の改善等	23	8%
その他 ※	202	67%
総計	300	100%

その他意見（意見内容）



※「その他」の内訳

	件数	割合
提案・要望	99	40%
謝意	64	26%
効果	41	16%
苦境	15	6%
不満	12	5%
その他	19	8%
総計	250	100%



○「提案・要望」の主な内容（全回答数 99 件）

①キャンペーン事業の継続について	- 希望する（32件） - 希望しない（1件）
②券の金種について	1,000円や10,000円を発行してほしい（13件）
③換金手続きについて	- 換金期間をもっと短くしてほしい（手元に早く現金がほしい）（4件） - 換金先を金融機関にしてほしい（佐川急便面倒） - 清算サイクルや方法をプレミアム飲食券の時と同様にしてほしい
④プレミアム率及び恩恵について	- プレミアム率を50%にしてほしい（2件） - 券利用者（客）だけでなく、登録店へも助成をしてほしい（例：1枚につき数〇円）（2件） - 時期によってプレミアム率の変動をしてほしい（例：年末年始は利用停止、売上落ちる1月中旬～2月下旬はプレミアム率引き上げ） - 売上の減少率に応じた助成をしてほしい
⑤利用対象店舗について	飲食店以外でも使えるようにしてほしい（5件）（例：宿泊とのセット、タクシー、代行、カラオケ店、テイクアウト店、その他コロナの影響を受けている業種）
⑥キャンペーン期間延長について	- 告知をもっと早くしてほしい（2件） - 何度も延長しないで一旦区切りをしてほしい（再購入、利用期間再明記）（2件） - 告知方法についてもっと市町村と連携をしてほしい
⑦券の形状等について	- 券を電子化してほしい - ローソンチケットは耳部があり、切るのが面倒、信金発行券と同じ形にし、カット不要にしてほしい - 販売期間ごとにチケットの色を変えてほしい（期限切れを使用しないように、店舗でも一目で分かるように） - チケットの紙質を変えてほしい（理由不明）
⑧券の販売について	- 対面販売元を多くしてほしい（自動発券機の操作に弱い方（年配者）向けに（例：J A 窓口） - 販売数をもっと多くしてほしい - 購入期間を長く設定してほしい - アピールが足りない
⑨券の利用方法について	- おつり不要で券を利用しないよう注意書をしてほしい - 支払時は切り離すよう大きく注意書きをしてほしい（切り離さない客がいて手間を取られる） - 領収書を発行しない旨の注意書きをしてほしい（重複発行防止）
⑩感染予防等について	- 感染予防のため飲食マナーの周知徹底をしてほしい（大声、下ネタ、泥酔者 例：夜の夕食のためのガイドライン作成） - 外食を禁止している大手企業に緩和の呼びかけをしてほしい - 県の飲食における条件で人数を増やすより、小グループで回数を増やす方向にほしい
⑪ポスターについて	サイズのバリエーションを多くしてほしい（例：大サイズ、卓上版）（2件）
⑫券以外の用紙の区別について	「食事券ではありません」混在しないようにと注意書きしてほしい（2件）
⑬券への店舗捺印について	面倒なので無くしてほしい（2件）

○「謝意」の主な内容

- ・客数、売上を確保でき感謝している。仕入れ、雇用を続けることができた。
- ・閉店寸前だったが持ちこたえることができた。
- ・食事券によるお客様が増え、心の励みになっている。

○「効果」の主な内容

- ・食事券をきっかけに利用が持ち直した。
- ・新規のお客様が増えた。客層が変わった。
- ・これまでとは違う年代や地域のお客様が増えた。
- ・都市部よりも利用は少ないと思うが田舎でも効果はあった。
- ・特典率よりもローソンで購入できるようになって利用が増えた。
- ・信金で販売されるようになって高齢者の利用が増えた。

○「苦境」の主な内容

- ・田舎は少数の感染者が出ても客数が一気に減り、厳しい状況が続いている。
- ・依然として宴会は少なく売上が伸びず、借り入れでしのいでいる。
- ・現金収入が少なく、日々の仕入れが大変。
- ・感染者を出したくないので店を開けてもいいものか迷いながらの営業。

○「不満」の主な内容

- ・食事券利用で現金収入が少なく支払いに支障がある。
- ・信用金庫で食事券が売り切れて不便。
- ・GoToEat なくても来る人は来る。税金は別の使い方をしてほしい。
- ・山間部で購入場所が限定されている地域は使いたくても使えない。不公平感。